

氏名 (カナ氏名)	福島 淑彦 (フクシマ ヨシヒコ)	
主な担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済・雇用政策専門研究セミナー ・ 公共政策専門研究セミナー ・ 社会福祉論 ・ 労働経済学 ・ 公共政策特論 	
専門分野	労働経済学、公共経済学、社会保障論、理論経済学	
略歴および現在の活動(社会的活動等含む)	<p>早稲田大学政治経済学術院教授。慶應義塾大学経済学部卒業。同大学大学院経済学研究科前期博士課程修了(経済学修士)。修士課程修了後、ソロモン・ブラザーズ・アジア証券会社に入社し、東京・ニューヨーク・ロンドンで勤務。その後、スウェーデン王立ストックホルム大学へ留学し、Ph. D(経済学博士)を取得。名古屋商科大学教授を経て2007年より現職。</p>	
主な著書・論文、その他学生に読んでもらいたい本	<p><著書></p> <p>2015年 「北欧学のフロンティア」(ミネルヴァ書房 編著者:岡沢憲美)の第21章「北欧の労働市場」。</p> <p>2012年 「世界の保育保障」(法律文化社編著者:椋野美智子、藪長千乃)の第2章:「保育政策の経済分析」。</p> <p>2010年 「少子化政策の新しい挑戦」(中央法規出版、編著者:岡沢憲美、小渕優子)の第1章:「少子化の政治経済学」</p> <p><論文></p> <p>2011年3月 Sサムハル(Samhall) - スウェーデンにおける保護雇用の取り組み 単著 Business Labour Trend 2011.3 P.58 - P.63. (労働政策研究・研修機構)</p> <p>2011年3月 ワーク・ライフ・バランスに関する企業の自主的な取り組みを促すための支援策—フランス・ドイツ・スウェーデン・イギリス・アメリカ比較— 単著 JILPT 資料シリーズ No. 84 P.47 - P.61. (労働政策研究・研修機構)</p> <p>2011年3月 「雇用保護法制と労働市場」 単著</p>	

	<p>早稲田大学政治経済学雑誌 第380号 P.37 - P59.</p> <p>2012年3月 諸外国における職務評価を通じた均等賃金促進の取り組みに関する調査 共著 JILPT 資料シリーズ No. 103 P.7 - P.23. (労働政策研究・研修機構)</p> <p>2012年3月 「Employment Subsidy Programmes and Training Programmes」 単著 「Global Business & Economics Anthology, Volume I, March 2012」 P.200 - P.209.</p> <p>2012年10月 「Macroeconomic Shock and Labour Market Programmes」 単著 「Procedia Economics and Finance, Volume 1, 2012」 P.138 - P.147.</p> <p>2014年3月 「Technological Progress and Labour Market Outcomes」 単著 「Global Business & Economics Anthology, Volume I, March 2014」 P.98 - P.107.</p> <p>2015年3月 「Flexibility of Human Resource Portfolio and Labour Market」 単著 Global Business & Economics Anthology, Volume I, March 2015」</p>
<p>就職、その他キャリア形成に関するアドバイス／手伝えること</p>	<p>論理的に考える力、Critical Thinking の能力を身につけることを、講義・演習の主眼としています。これらの力を身につければ、修了後にどのような分野に進もうと必ず活躍できると信じています。</p> <p>キャリアサポートとしては、政治家、公共部門(国、県、市町村)、民間部門(金融、コンサルティング、マスコミ、広告など)に勤務している修了生を紹介することは可能です。</p> <p>継続は力なり。地道な努力を重ね、大きな花を咲かせてください。</p>